

夢の森 花の散歩みち

元はホップ畑だった荒れた土地。熱塩加納総合支所の道を挟んだ西側のこの土地に、ウワミズザクラが群生していることに気づいた人が…。このウワミズザクラを利用して、町おこしはできないだろうか。約4畝の土地の所有者に交渉し、有志43人と地元協賛企業で立ち上がり、夢の森花の散歩みち実行委員会を設置。現在では ①産品開発部会 ②環境整備部会 ③野の花管理部会 にそれぞれ分かれて活動を進めている。



ウワミズザクラ
バラ科サクラ属の落葉高木。
5月頃、白いブラシのような
穂状の花を咲かせる

最初は本当に荒れた土地で、みんな

なで草を刈り、整備するのに時間がかかった。昨年は菊芋を植え活用方法を考えたり、山ブドウの採取をしてジュース作りや商品開発の検討を続けた。自分が楽しめる場所、男性が自由に集まれる居場所を作りたい」実行委員会の皆さんは自分達が楽しみながら、得意分野で参加協力している様子。



ウワミズザクラの花穂 かすい(を塩漬けにしておにぎりにすると美味しい)。去年もひめさゆりウォークでおにぎりを作って差し入れたのよ。参加者の人達もとても喜んでくれたから、今年も作る予定なの。」と教えてくれた。散歩道は一周700mで遊歩道にはチップを敷いているため、歩きやすくなっている。長くも短くもない距離は、花を愛でながら歩くにはちょうど良い。青

い空と花や草木の散歩道。とても気持ちよく歩くことができ、それぞれの季節に花が咲いている様子を思い描きながら、丁寧に花の苗などを植えていく。この苗も近所の方が提供してくれたもの。

花の苗植えが終わると、ウワミズザクラの下にブルーシートを敷き、用意していたおにぎりや団子汁、菊芋のメンツユ漬けを食べる。青空の下、みんな食べるおにぎりはとても美味しい。



毎月ある花の散歩みちデー。ソバ種まき体験ツアアの受け入れ、山ブドウやウワミズザクラの収穫加工など今後の予定も盛りだくさん。

沢山の人にこの花の散歩みちを見に来てほしいものです。